



感染症週報



2026年(令和8年) 第18週 (4/27 ~ 5/3) 定点把握対象疾患について

三宅島 感染症の報告はありません

御蔵島 感染症の報告はありません

2026年(令和8年) 第19週 (5/4 ~ 5/10) 定点把握対象疾患について

三宅島 感染症の報告はありません

御蔵島 感染症の報告はありません

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)



東京都の注目される定点把握対象疾患 [東京都感染症週報 第18週]

・全体的に定点当たり報告数は減少していますが、連休中の医療機関の休診が影響していると考えられます。

島しょの情報(11島の医療機関からの報告) [第19週 (5/4 ~ 5/10)]

・各島の感染症の発生状況は落ち着いています。

NEWS 麻しん(はしか)のワクチン接種について

麻しんワクチン(MR ワクチン:麻しん・風しん混合)は、2 回接種で、97~99%の予防効果が得られるとされていますが、流行を防ぐためには集団全体のワクチン接種率を95%以上に維持することが必要です。

2024年度の東京都の麻しんワクチン接種率は、第1期(1歳):94.3%、第2期(就学前1年間):90.8%で、いずれも流行を防ぐための95%以上を下回っています。

年齢・世代別のワクチン接種の考え方

ワクチンの定期接種制度の変遷により、世代で接種状況が異なっています。



参考:麻しん(はしか)が世界・国内で増加しています (日本感染症学会)

1歳~中学生

1歳と就学前1年間の定期接種2回が基本です。母子健康手帳で接種記録の確認をしてください。

概ね36歳以下の成人

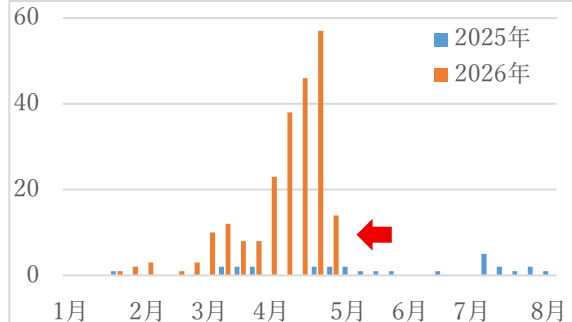
2回定期接種が制度化された世代(1990年4月2日以降に生まれた方)です。接種歴が不明、接種歴が1回のみの方は、かかりつけ医に相談のうえ、追加接種をご検討ください。

36~59歳の成人

この世代(1990年4月1日以前に生まれた方)は定期接種制度の変更にあたり、接種1回の方が多くいます。抗体検査で免疫の有無を確認するか、かかりつけ医に相談のうえ追加接種を積極的にご検討ください。

参考:麻しん風しん予防接種の実施状況(厚生労働省)、日本感染症学会

東京都の麻しん報告数 (東京都健康安全研究センター)



麻しんの感染状況は、前週より大幅に減少していますが連休中の医療機関休診の影響が考えられます(5/3現在)

60歳以上の方

ワクチン導入(1966年)以前の生まれが多く、幼少期に麻しんに自然感染しており免疫がある方がほとんどです。原則、追加接種は不要とされていますが、感染歴が全くない場合や免疫不全のある方は、かかりつけ医にご相談ください。

(編集・発行) 東京都島しょ保健所 三宅出張所

電話 04994-2-0181 FAX 04994-2-1009

<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>



島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

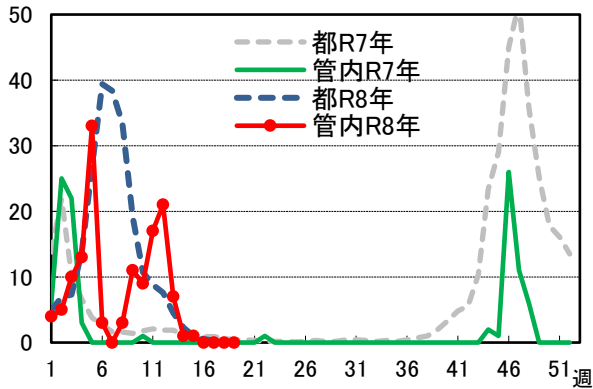
三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ /COVID-19定点)	令和8(2026)年						令和8 (2026)年 累計	東京都 定点あたり 18週
	14週	15週	16週	17週	18週	19週		
RSウイルス感染症							0 (0)	0.21
咽頭結膜熱							0 (0)	0.18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							1 (0)	1.92
感染性胃腸炎							12 (6)	5.15
水痘							0 (0)	0.36
手足口病							0 (0)	0.13
伝染性紅斑							0 (0)	0.03
突発性発しん							0 (0)	0.33
ヘルパンギーナ							0 (0)	0.03
流行性耳下腺炎							0 (0)	0.05
MCLS(川崎病)							0 (0)	0.01
不明発しん症							0 (0)	0.05
インフルエンザ	1 (0)	1 (1)					138 (22)	0.22
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)							5 (4)	0.35

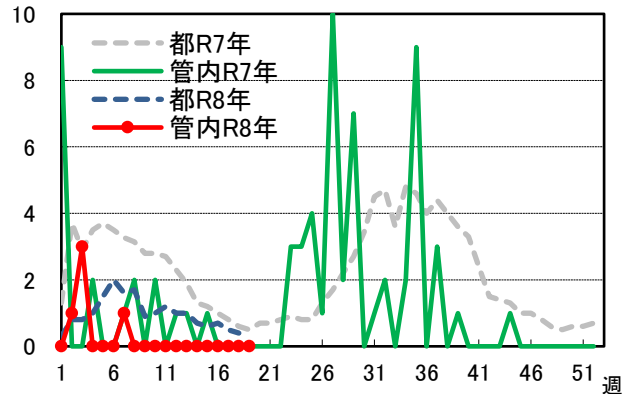
※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

【三宅管内】患者報告数推移グラフ(管内とは三宅・御蔵両島の発生数計都は定点あたり発生数)

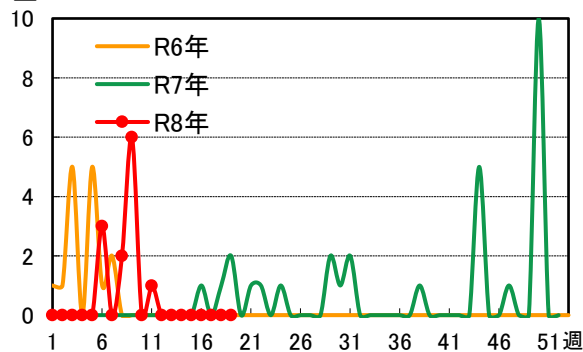
■ インフルエンザ



■ 新型コロナウイルス感染症



■ 感染性胃腸炎



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。